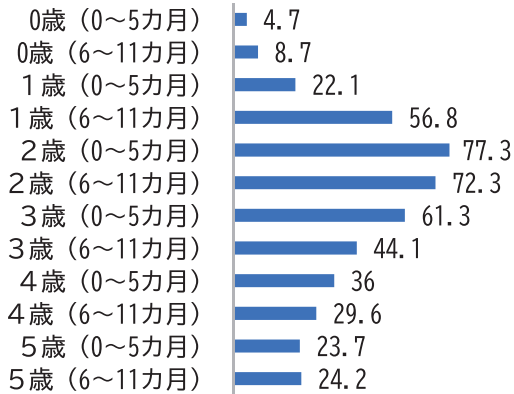


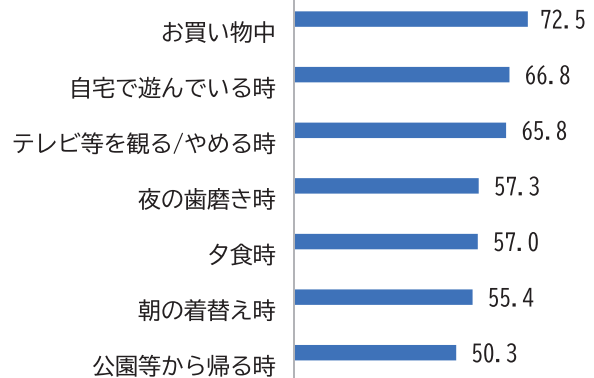
子どもの自己主張は成長の証

何を言っても、何かするにも「イヤイヤ！」と、子どもが言うことを聞かない「イヤイヤ期」。2歳前後の子どもに起こりやすく、幼児期の子育てにおける大きな壁の1つとなっています。

月齢別イヤイヤ率 (%)



場面別イヤイヤ発動率 (%)



わが子にあてはまるイヤイヤ行動TOP5 (%)



博報堂/イヤイヤ実態調査 第1弾(2018年)をもとに作成
<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2018/01/20180118.pdf> (参照 R6.1.19)



子どもの欲求や思いを受け止める

自我が芽生え、1歳半ば頃から強く自己主張することも多くなる。自分の思いや欲求を主張し、受け止めてもらう経験を重ねることで、他者を受け入れることができ始める。また、友達や周囲の人への興味や関心も高まり、自発的に働きかけていくようになる。子ども同士の関わりが徐々に育まれていく時期である。

一方で、自分の思う通りにはできずもどかしい思いをしたり、寂しさや甘えたい気持ちが強くなって不安定になったりと、気持ちが揺れ動くこともある。

引用:厚生労働省/保育所保育指針解説
https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e4b817c9-5282-4ccc-b0d5-ce15d7b5018c/36b55701/20231016_policies_hoiku_66.pdf (参照 R6.1.19)

子育てに役立つ情報がたくさんあります

母子健康手帳情報支援サイト / 育児のしおり (こども家庭庁)
https://mchbook.cfa.go.jp/assets/pdf/top/item_1_3.pdf



きらきらナビ (愛媛県男女参画・子育て支援課)

https://www.ehime-kirakira.com/qa/detail/question_id/502/

